

# 平成29年度 研修計画【看護部】

## 看護部教育理念

済生会の基本理念・病院・看護部の理念を理解し、個人が主体的にキャリア開発できる看護職を育成する

教育方針：現任教育に対する基本的な考え方	期待する人物像	教育で実現したいこと
<ul style="list-style-type: none"> <li>・済生会宇都宮病院の職員として資質・能力向上を図る。</li> <li>・主体的に取り組む自己啓発を基本とする。</li> <li>・職員の自己実現(キャリアアップ)を支援する。</li> <li>・期待する人材像を明確にして継続的に実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立し責任ある行動がとれる人</li> <li>・企画力・表現力のある人</li> <li>・自己研鑽を惜しまない人</li> <li>・信頼がもて、協調し合える人</li> <li>・「バランスのとれた社会人」として自己成長できる人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い看護サービス向上</li> <li>・自己研鑽に励む人の支援</li> <li>・活性化された職場風土の形成</li> <li>・共に育て合う「共育的風土」の形成</li> <li>・自己実現への支援</li> </ul>

### 〈新人研修〉

NO	研修名	対象者	募集人員	ねらい	内容	
1	新採用者研修	平成29年度 新採用者	63名	4月11日(火) 13:00～17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護部の概要、組織体制、がわかる</li> <li>・新人の教育体制が理解できる</li> <li>・看護部の活動が分かる</li> <li>・チーム医療を支える看護の役割を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護部概要、看護部組織体制について</li> <li>・新人教育体制について ・メンタルサポートについて</li> <li>・各委員会紹介(安全・教育・業務・倫理)</li> <li>・当院のケアチーム活動と部署連携</li> </ul>
2	看護技術 (移乗・ポディーメカニクス)	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	4月20日(木) 16:00～17:30 4月21日(金) 16:00～17:30 *どちらかに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院の看護基準・手順に沿った知識・技術を身に付ける</li> <li>・生活の援助に必要な看護を実践することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の構造について</li> <li>・ベッドからの移乗方法、ロールボードの使用方法</li> <li>・車椅子での移送方法</li> <li>・片麻痺患者の移乗方法</li> </ul>
3	看護技術(導尿・洗腸・転倒予防など)	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	4月26日(水) 9:00～12:00 4月26日(水) 14:00～17:00 *どちらかに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院の看護基準・手順に沿った知識・技術を身に付ける</li> <li>・看護基準・手順の遵守の必要性が理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院の手順に沿った導尿</li> <li>・洗腸の方法、施行時の注意事項について</li> <li>・経管栄養・転倒予防等の方法</li> <li>・インシデント・アクシデント事例</li> </ul>
4	静脈注射基礎 I	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	講座A・B：4月28日(金) 15:00～17:00 講座C・D：5月2日(火) 15:00～17:00 演習 5月8日(月) A・Cグループ 9:00～12:30 B・Dグループ 14:00～17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静脈注射の安全な実施に関する基本的知識技術を習得する</li> <li>・注射部位の局所解剖・生理、薬理学、感染対策を学ぶ</li> </ul>	講座A <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護業務の法的根拠・患者の権利</li> <li>・看護師の責務・与薬における看護</li> </ul> 講座B：薬剤の基本知識 講座C：静脈とその解剖・輸液管理 講座D：感染対策 演習：静脈注射の実際
5	看護記録 I	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	5月11日(木) 14:00～15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護記録の概要がわかり、記録ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護記録とは</li> <li>・看護記録の考え方とプロセスについて</li> <li>・看護記録に関する電子カルテについて</li> <li>・症例のまとめ</li> </ul>
6	重症度、医療・看護必要度の基礎	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	5月11日(木) 15:30～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重症度、医療・看護必要度の基本的内容を知り、評価に関する項目(内容)を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重症度、医療・看護必要度の概念と導入目的</li> <li>・重症度、医療・看護必要度の評価票とその判断について</li> <li>・評価に適した看護記録について</li> </ul>
7	認知症高齢者の理解と対応の基本	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	5月24日(木) 13:30～17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症を理解し、認知症高齢者に対する基本姿勢を身に付けることができる</li> </ul>	全体講義 <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者の理解</li> <li>・認知症ケアマニュアルについて</li> </ul> 演習① <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者への対応 :グループワーク及びロールプレイング</li> </ul> 演習② <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者と排泄ケアの基礎知識、看護手順に沿ったおむつ交換</li> <li>・臥床患者のおむつ交換</li> </ul>
8	スキンケア	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	6月15日(木) 9:30～12:30 6月15日(木) 13:30～16:30 *どちらかに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・褥瘡発生予防とケアがわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・褥瘡発生のメカニズムについて</li> <li>・褥瘡の予防とケアの基本について</li> <li>・ポジショニングについて(演習)</li> </ul>
9	看護技術(吸引・口腔ケア)	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	6月30日(金) 9:00～12:00 6月30日(金) 14:00～17:00 *どちらかに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院の看護基準・手順に沿った知識・技術を身に付ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸引の必要性について</li> <li>・口腔ケアの必要性について</li> <li>・当院の手順基準に沿った口腔ケアの方法</li> </ul>
10	心電図 I	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	7月28日(金) 9:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心電図の基本がわかり実践に活かせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間心電図モニター・十二誘導心電図の違い</li> <li>・心電図の装着・測定方法</li> <li>・正常な心電図の波形がわかる</li> </ul>
11	新人のためのフィジカルアセスメント	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	7月7日(金) 9:00～12:00 7月7日(木) 14:00～17:00 *どちらかに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践に活用できるフィジカルアセスメントの基礎を習得できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸・循環を中心とした観察の技法について</li> </ul>
12	多重業務シミュレーション	2・3等級 (新卒者・既卒者希望者)	63名	8月29日(金) 15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常業務の中での判断力を養う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間管理のマトリックスについて</li> <li>・多重課題に対するペーパーシミュレーション</li> </ul>
13	ローテーション研修	2・3等級(新卒者)	63名	7月31日(月)～1月26日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部署では得ることのできない幅広い臨床実践能力を習得できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救命救急処置</li> <li>・配属部署で経験できない領域の看護技術</li> <li>・配属部署で必要な領域の基礎知識</li> </ul>
14	静脈注射基礎 II	平成29年採用者で 静脈注射基礎 Iを 終了した者 平成29年度既卒採用者 ≪ 講座Bはどちらかに参加 ≫	63名	講座A・C・D:12月22日(金) 13:30～18:00 講座B:平成30年1月12日(金) 18:00～19:30* 講座B:平成30年1月19日(金) 18:00～19:30* *どちらかに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器を使用しての静脈注射を安全・確実に行う方法を熟知する</li> <li>・輸血の安全な実施方法、麻薬・向精神薬について熟知する</li> </ul>	講座A:安全管理 講座B:シリンジポンプ・輸液ポンプ使用時注意点 講座C:輸血の手順と注意点、アナフラキシーショックについて 講座D:麻薬・向精神薬の基礎知識

〈看護実践〉

NO	研修名	対象者	募集人員	期日	ねらい	内容
15	呼吸器ケア	2等級以上	50名	10月4日(水) 18:00~20:00 11月1日(水) 18:00~20:00 12月6日(水) 18:00~20:00	・呼吸器装着患者の安全対策・感染予防の必要性が理解できる	・安全対策・感染予防について ・人工呼吸器管理、人工呼吸器装着患者の管理の体験 ・呼吸器感染予防のケアリング体験
16	心電図Ⅱ	3等級以上	60名	8月24日(木) 18:00~19:30 9月21日(木) 18:00~19:30 10月12日(木) 18:00~19:30 * 10月26日(木) 18:00~19:30 * (*どちらかに参加)	・心電図装着患者の異常の早期発見・対処方法を学び看護実践に活かせる。	・心電図モニター・十二誘導心電図の波形の読み方 ・異常波形・致命的不整脈の種類と対処方法 ・心電図モニターの安全管理
17	フィジカルアセスメントコースⅠ 基礎編	3等級以上 (聴講も可能)	30名	6月24日(土) 9:00~12:00 7月8日(土) 9:00~12:00	・フィジカルアセスメントの意義・目的を理解し、看護実践に活用できる ・フィジカルアセスメントの方法を習得できる	・呼吸器系の観察(聴診・視診・触診の方法) ・循環器系の観察(聴診・視診・触診の方法とショック時の観かた) ・腹部の観察(聴診・触診・打診方法) ・意識障害の観察(意識レベル・瞳孔・麻痺の見方)
18	フィジカルアセスメントコースⅡ 応用編	3等級以上でⅠを受講した者 (聴講も可能)	30名	8月19日(土) 9:00~12:00 9月2日(土) 9:00~12:00	・看護実践に活用できるフィジカルアセスメントを修得できる	・侵襲と生体反応、ショックの病態について ・自己症例レポートからの振り返り ・呼吸器系、脳神経系、循環器系事例検討、まとめ
19	急性期医療における高齢者ケア	3等級以上	30名 各病棟1~2名	9月9日(土) 9:30~12:00 10月7日(土) 9:30~12:00	・急性期病院における認知症高齢者の看護実践に必要な専門知識を学ぶ	・認知症高齢者のアセスメントとケアの基本 ・急性期医療における高齢者のフィジカルアセスメント ・排泄ケアの基本とテクニック ・認知症高齢者のコミュニケーション技術
20	重症度、医療・看護必要度評価者研修	各部署でチームリーダー業務に携わっている者	50名	10月20日(金) 15:30~17:30 11月17日(金) 16:00~17:30	・看護必要度評価に必要な知識・技術を習得し適切な評価ができる	・重症度、医療・看護必要度の概念と導入目的 ・重症度、医療・看護必要度の評価票の構成 ・重症度、医療・看護必要度の評価に適した記録と監査
21	重症度、医療・看護必要度評価者フォローアップ研修	平成28年度合格者・希望者	48名	5月19日(金)・5月30日(火)・10月20日(金)・10月31日(火) 14:30~15:30または16:00~17:00(1日2回開催どちらかに参加) どの回も同じ内容となります。	・看護必要度評価に必要な知識・技術を習得し適切な評価・入力ができる	・重症度、医療・看護必要度の概念と導入目的 ・重症度、医療・看護必要度の評価票の構成 ・重症度、医療・看護必要度の評価入力の実際 ・評価入力の修正方法
22	重症度、医療・看護必要度評価者 オンデマンド研修(エラーニング)	全看護職	650名	6月1日(木)~30日(金) 11月1日(水)~30日(木)	・看護必要度評価に必要な知識・技術を再確認し、適切な評価ができる	・エラーニングを使用した理解度テスト ・導入目的、評価項目内容の再確認
23	医療安全研修	4等級以上	40名 各部署2名	6月1日(木) 15:00~17:00 7月20日(水) 15:00~17:00 11月30日(木) 14:30~17:30 発表	・医療安全に関する自部署の課題を明確にし、事故予防対策に取り組むことができる。	・事故発生メカニズムと防止対策 ・自部署での安全に関する取組みと結果発表
24	院内デイケア体験研修	3等級以上	各部署5名	4月~3月 毎週火・金 13:45~16:00 *担当部署割り振り表に参加者を事前に記入する	・院内デイケアを体験し、せん妄・認知症患者の看護の基本を理解し、看護実践に活かせる	・院内デイケアの目的と効果について ・せん妄・認知症患者の理解と対応の基本 ・ユマニチュード・アクティビティケアの実践 ・研修の学びと自部署の課題についてのまとめ
25	新人教育担当者コース	各部署 新人教育担当者	20名	奇数月第3火曜日 13:30~15:00 (ただし、平成29年4月と平成30年2月は追加実施)	・新人看護師の指導体制を整備し、プリセプター・アソシエイト・実施指導者が役割を發揮できるように指導・助言ができる。	・成人教育のあり方、メンタルサポートについて ・実施指導者・アソシエイト・プリセプターへの動機づけと目標管理 ・新人看護師・プリセプター・アソシエイトの評価の仕方について ・ポートフォリオの運用について ・ローテーション研修について ・次年度の研修計画立案、評価、現状分析
26	感染リンクナースコース	看護単位で選出された リンクナース	21名	毎月第1水曜日 13:30~15:00	・感染対策における問題点を把握し自部署において主体的な活動ができる	・経路別感染対策 ・標準予防策 ・各種感染対策
27	褥瘡リンクナースコース	看護単位で選出された 褥瘡リンクナース	16名	毎第4火曜日(4月開催) 13:30~15:00	・褥瘡リンクナースとしての指導のポイントがわかり、現場に活かすことができる	・褥瘡リンクナースの役割と褥瘡の基礎知識 ・体圧分散とポジショニング ・スキンケアと栄養管理
28	緩和ケアリンクナースコース	4等級以上 外来を含めた各部署1名選出 (3,4階フロアを除く)	16名	毎月第4水曜日 13:30~15:00	・各部署で役割モデルとなり、がん診断されたときから終末期まで一貫した緩和ケアが提供できる	・基本的緩和ケアを担う看護師に求められる役割と活動について ・緩和ケアにおける基礎知識と包括的アセスメントの方法と実際 ・部署の課題への取り組み・発表
29	せん妄・認知症看護リンクナースコース	4等級以上 看護単位で選出された せん妄・認知症リンクナース	16名	毎月第2水曜日 13:30~15:00	・せん妄・認知症看護の専門知識をもとに、現場での実践、スタッフ指導ができる	・せん妄・認知症患者のアセスメントの実際 ・せん妄認知症ケアチームの活動について ・せん妄・認知症患者のアセスメント、看護の実際 ・ユマニチュード・アクティビティケアについて
30	摂食・嚥下リンクナースコース	4等級以上 看護単位で選出された者	16名	隔月(偶数月)第1火曜日(4月開催) 13:30~15:00	・自ら役割モデルとなり、現場での実践、スタッフ指導ができる	・摂食・嚥下障害における事例展開とグループワーク ・部署の課題への取り組み・発表
31	退院支援リンクナースコース	4等級以上 入院病棟から1名選出	16名	隔月(奇数月)第4金曜日 13:30~15:00	・社会情勢の動向を踏まえ、退院支援における看護師の役割を理解し、看護実践に必要な専門知識を習得する。	・当院の退院支援の役割と地域連携の仕組み ・介護保険制度の仕組みや社会資源、訪問看護の現状の理解 ・部署の同行訪問への支援 ・部署の課題への取り組み、事例検討会
32	倫理リンクナースコース	5等級以上 看護単位で選出された倫理担 当者	22名	毎月第4木曜日 13:30~15:00	・自部署の倫理担当者として、主体的な活動ができる ・自部署での倫理的課題を明確化し、看護の方向性を見出せる	・倫理担当者の役割について ・倫理的問題における事例展開のグループワーク
33	糖尿病ケアリンクナースコース	4等級以上 看護単位で選出された者	16名	毎月第2月曜日 13:30~14:30	・糖尿病看護の知識を深め、自ら役割モデルとなり現場での実践、スタッフ指導ができる	・糖尿病ケアリンクナースの役割と実践課題の取り組みについて ・食事療法、薬物療法、運動療法について ・低血糖予防、フットケアについて ・事例検討
34	看護補助研修	看護補助員 (レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲ)	100名	7月6日(木) 14:00~15:00 7月6日(木) 15:00~16:00 *どちらかの時間に参加	・急性期病院における看護補助員の役割を理解し、業務に活かすことができる ・看護師の指示・指導を受けながら基本的な看護補助業務を安全に遂行できる	・医療制度の概要と病院の機能と組織について ・医療チーム・看護チームの一員としての看護補助補助業務について ・看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術(患者の権利と人権、倫理、接遇) ・守秘義務・個人情報保護 ・災害・防災対策
			100名	7月13日(木)14:00~16:00 7月20日(木)14:00~16:00 *どちらかの時間に参加		

35	看護補助レベルⅠ研修	看護補助員 レベルⅠ (経験年数1年未満)	15名	8月17日(木) 14:00~15:30	看護師と協働し、日常生活に関する業務が手順にそって安全に遂行できる	・車いすの構造、移送方法と注意点 ・ベッドからの移乗方法・注意点について
				8月24日(木) 14:00~15:30		・環境整備、ベッドメイキングの方法について
36	看護補助レベルⅡ研修	看護補助員 レベルⅡ~Ⅲ (経験年数1年以上)	60名	9月7日(木) 14:00~15:30	看護師と協働し、日常生活に関する業務が手順にそって安全に遂行できる	・臥床患者の清拭・更衣の実際、ボディーメカニクスについて
				9月21日(木) 14:00~15:30		・認知症患者のコミュニケーションについて ・ユマニチュードについて
37	看護補助レベルⅢ研修	看護補助員 レベルⅢ (経験年数2年以上)	80名	10月19日(木) 14:00~15:00 10月26日(木) 14:00~15:00 *どちらかに参加	患者の安全を守るための基礎知識を理解し安全に業務が遂行できる	・医療安全の視点から院内に潜在する危険を予知することができる ・医療事故を起こさないための注意点と対策が考えられる

〈看護記録〉

NO	研修名	対象者	募集人員	期日	ねらい	内容
38	看護記録Ⅱ	2・3等級 (新卒者以外)	40名	11月10日(金) 18:00~19:30 11月17日(金) 18:00~19:30	・科学的根拠に基づいた看護過程の展開ができる	・過去の症例の事例展開 ・事例発表会 記録係参加
39	看護記録Ⅲ	3等級以上	50名	6月9日(金) 18:00~19:30 7月7日(金) 18:00~19:30 7月14日(金) 18:00~19:30 8月4日(金) 15:00~16:30 発表	・紙上事例演習により、看護過程の展開能力を高めると共に、自己の看護観を再構築する	・紙上事例演習(グループワーク) ・看護観レポート
40	看護記録担当コース	看護単位で 選出された 記録係	19名	隔月(奇数月)第4日曜日 13:30~15:00	・看護記録における指導のポイントがわかり現場に活かすことができる	・記録係の役割とは ・事例検討と指導ポイント ・監査と看護記録の振り返り

〈看護研究〉

NO	研修名	対象者	募集人員	期日	ねらい	内容
41	看護研究Ⅰ	3等級以上 Bチーム病棟	50名	①5月10日(水) 13:00~16:00 ②6月7日(水) 13:00~16:00 ③9月13日(水) 13:00~16:00 ④10月11日(水) 13:00~16:00 ⑤11月8日(水) 13:00~16:00 《計画書発表》	・「研究とは」が解り、研究課題に関連した文献検索ができる ・研究計画書がまとめられる	・看護研究が何故必要か ・文献レビュー、テーマの焦点化 ・研究計画書作成 ・研究計画書発表
42	看護研究Ⅱ	3等級以上 Aチーム病棟	50名	①4月12日(水) 9:00~16:30 ②5月10日(水) *9:00~12:00 または 6月7日(水) *9:00~12:00 ③7月12日(水) 13:00~15:00《パソコン演習》 ④8月9日(水) 9:00~16:30 ⑤9月13日(水) *9:00~12:00 または 10月11日(水) *9:00~12:00 (*個別指導はどちらかに参加、指導時間は各部署に通知) 《研究発表会》 平成30年1月13日(土) 13:00~17:00	・看護研究の過程を実践することにより、研究的思考を身につけ、看護の質の向上につなげる	・研究、実践 ・論文の書き方、まとめ方 ・統計処理の方法 ・院内研究発表
43	看護研究Ⅲ	4等級以上	6名	《履修期間2年間》 平成29年度 ①5月17日(水) 18:00~19:30 ②6月21日(水) 18:00~19:30 ③7月12日(水) 13:00~15:00 ④10月18日(水) 18:00~19:30 ⑤11月15日(水) 18:00~19:30 平成30年度 ①平成30年6月20日(水) 18:00~19:30 ②平成30年9月19日(水) 18:00~19:30 ③平成31年1月9日(水) 18:00~19:30	・自分が探求したいテーマの看護研究に取り組み、指導できるスキルを身に付け、看護の質向上につなげることができる	・研究構想発表会 ・研究、実践 ・論文の書き方、まとめ方 ・統計処理の方法 ・院外研究発表

〈院内認定コース〉

NO	研修名	対象者	募集人員	期日	ねらい	内容
44	静脈注射認定看護師コース	5等級以上	20名	講座A:6月2日(金) 18:00~19:30 講座B:6月16日(金) 18:00~19:30 講座C:7月7日(金) 18:00~19:30 講座D:7月21日(金) 18:00~19:00 講座E:8月4日(金) 18:00~19:00 試験:8月25日(金) 18:00~19:00	・高度な専門的知識・技術を習得し、安全に静脈注射が実施できるように教育・指導できる	講座A:関係法規・看護業務基準・倫理綱領 倫理的な看護実践・安全管理 講座B:輸液と水・電解質 講座C:薬剤の危険性 講座D:輸液療法に関する感染管理、感染予防基準 講座E:合併症の機序と予防・対処方法 ・認定試験
45	放射線静脈注射認定看護師コース	放射線科異動者	放射線科異動後1ヶ月以内		・放射線診療に関する医薬品などの知識を取得し、安全に静脈注射を実施できる	講座A:関係法規・看護業務基準・倫理綱領、倫理的な看護実践 講座B:造影剤・放射線同位元素医薬品・その他の危険性 講座C:放射線技術科における安全規定 講座D:感染管理・感染予防基準 講座E:合併症の機序と予防・対処方法 ・認定試験
46	縫合助産師認定コース	助産師 実務経験5年以上	数名	講座A:4月12日(水) 講座B:4月26日(水) 講座C:5月10日(水) 講座D:5月24日(水) 講座E:6月7日(水) 講座F:6月21日(水) 試験:7月5日(水) 時間:18:00~19:00 試験合格者は臨床実技3例の審査を受ける	・軽症な外陰部の裂傷に対する縫合に関する知識・技術の習得を行い縫合助産師としての活動ができる	講座A:縫合の基礎知識 講座B:演習 糸結び 講座C:演習 持針器縫合 講座D:演習 平面皮膚縫合 講座E:演習 オリジナルの会陰裂傷 シミュレーターによる縫合 講座F:演習 会陰裂傷の手順、裂傷縫合の準備、 局所麻酔剤の使用方法 筆記試験

47	縫合助産師認定看護師フォローアップ研修	縫合助産師認定者	23名	縫合演習:4W2回/月、BC4回/月 技術チェック:8月、2月 縫合の実施:4W5回/年、BC10回/年	・縫合助産師として軽度の会陰裂傷縫合に対する知識・技術の維持して縫合できる	・会陰縫合演習 ・医師による技術チェック ・会陰縫合の実施、評価
48	抗がん剤静脈注射認定コース	静脈注射認定看護師希望者	数名	講座A:平成30年1月16日(火) 18:00~19:30 講座B:平成30年1月30日(火) 18:00~19:00 講座C:平成30年2月6日(火) 18:00~19:30 講座D:平成30年2月20日(火) 18:00~19:30 講座E:平成30年2月27日(火) 18:00~19:00 試験:平成30年3月13日(火) 18:00~19:00	・抗がん剤・その他のがん化学療法薬等の知識を習得し、安全に静脈注射を実施できる	・抗がん剤に関わる関係法規 講座A ・がん化学療法の目的、対象の理解 講座B ・がん化学療法薬の薬理作用・危険性 講座C ・抗がん剤の投与管理 講座D ・合併症の機序と予防、対処方法 講座E ・筆記試験
49	抗がん剤静脈注射認定コース更新フォローアップ研修	抗がん剤静脈注射認定看護師更新者	数名	平成30年3月6日(火) 18:00~19:00	・抗がん剤・その他のがん化学療法薬等の知識を習得し、安全に静脈注射を実施できる	・抗がん剤の投与管理 ・抗がん剤の投与管理

【地域の医療施設向けの公開講座】

NO	研修名	主催	対象者	募集人員	期日	ねらい	内容
1	実践に役立つ認知症ケア	看護部	連携病院 訪問看護ステーション	50名	12月16日(土) 13:00～15:00	認知症者を理解し、対応力を高めることができる	講義:コミュニケーションの基礎 演習:実践に役立つ対応方法 (食事や薬を嫌がる患者への対応・ケアの拒否が強い患者への対応)
2	摂食・嚥下をスムーズに! ～嚥下リハビリ体操と食事 介助の実際～	看護部	連携病院 訪問看護ステーション	50名	10月14日(土) 13:00～15:00	摂食・嚥下障害のある患者のアセスメントと援助 方法を学ぶ	講義:摂食・嚥下のメカニズム 摂食・嚥下障害の原因、誤嚥とは 演習:食事介助の方法 嚥下リハビリ体操